





## 米委員強硬に 獨乙の進出指摘

米伯通商會談進捗

〔華府廿三日〕コスタ藏相以下

伯國經濟使節は前日の會議に引

續き伯國市場における獨乙品の競争に關し審議したが、米國側

は獨乙品の異常な躍進を例證して

獨乙品の進出は恰かも一九三五年

米伯條約が改訂され、米伯貿易が之によつて好轉を期待された頃から却つて目覺しくなつたのは意外だとし、之に對し伯國側は

一、或る種米國品の騰貴が昨年度に於て他國品の競争を刺戟せること

二、在伯獨乙人の多數に上り之が本國品購入の原因となつたと觀られること

即ち米伯條約所定の關稅を適用されぬ廿三種に就いて觀る

と一九三一年度に於て分割七分増せるに對し輸入は僅か九分増し、之に反して他國品輸出は僅か八分増しに過ぎない、而して米國品は十四種減に對し獨乙品は六種減、他國品は十五種又獨乙品減退し米國品增加せるもの四種に對し獨乙品増加して米國品減退せるものは十三種に上り、獨乙共に交通省に移管されたが、ロイド燃料の消費が他船の一割以上である

増加せるは五種である

至三六年に於て二億二千四百二

ノンテーチ

別表△印は減、數字はバーセ

ナ

米國

五三・四九、〇〇〇

毛六〇、〇〇〇

毛六四、〇〇〇

毛六七、〇〇〇

毛六九、〇〇〇

毛七一、〇〇〇

毛七三、〇〇〇

毛七五、〇〇〇

毛七七、〇〇〇

毛七九、〇〇〇

毛八一、〇〇〇

毛八三、〇〇〇

毛八五、〇〇〇

毛八七、〇〇〇

毛八九、〇〇〇

毛九一、〇〇〇

毛九三、〇〇〇

毛九五、〇〇〇

毛九七、〇〇〇

毛九九、〇〇〇

毛一〇一、〇〇〇

毛一〇三、〇〇〇

毛一〇五、〇〇〇

毛一〇七、〇〇〇

毛一〇九、〇〇〇

毛一一一、〇〇〇

毛一一三、〇〇〇

毛一一五、〇〇〇

毛一一七、〇〇〇

毛一一九、〇〇〇

毛一一一、〇〇〇

毛一一三、〇〇〇

毛一一五、〇〇〇

毛



(三十三)

時代は流れる（十九）  
葛飾の下木下川村といへば、尊いものであるが、それから、例のむじなの怪談で有名な仲居たるかといふ事を述べ立てる

田舎つらひのさびれた田舎だ、彼が、どれほど腕前がすぐれてるかといふ事を述べ立てる

祖父江は、聞役を勤めてゐる部下の一人が、浪人の住所と氏名と採用の区別を書く

「いつれ沙汰いたす」と祖父江が質問を切りあげた

「わ、やつて見てくれい」

「まあ、さう怕氣るな、貴公あまりに期待を持ち過ぎるからさうなるのぢや、よし、拙者が代

つてやらう」



人の雁首がぎつしりと詰つてゐる時は、書役、今書いた浪人の住る、さう千人は集まつてゐる所氏名の上に、一本棒を引く。所氏名の上に、「では、何分の沙汰を待たれい」と、うしろの手文庫の蓋をは、間順八郎の二人が、大机の前に座つてゐる。祖父江忠士と佐久は、祖父江忠士と佐久が、毛皮が高価で、無理に威儀を正して、彼がいかに生命知らずであるか、過去に於いかに華々しい活躍をして來たか、勤王がた。

▲野良犬の大量注文（北海道）

豚以外の肉は口にしなかつた北千島の幌筵島から最近函館の漁業會社に「船一艘に野良犬を送つてくれ」と大変な注文、

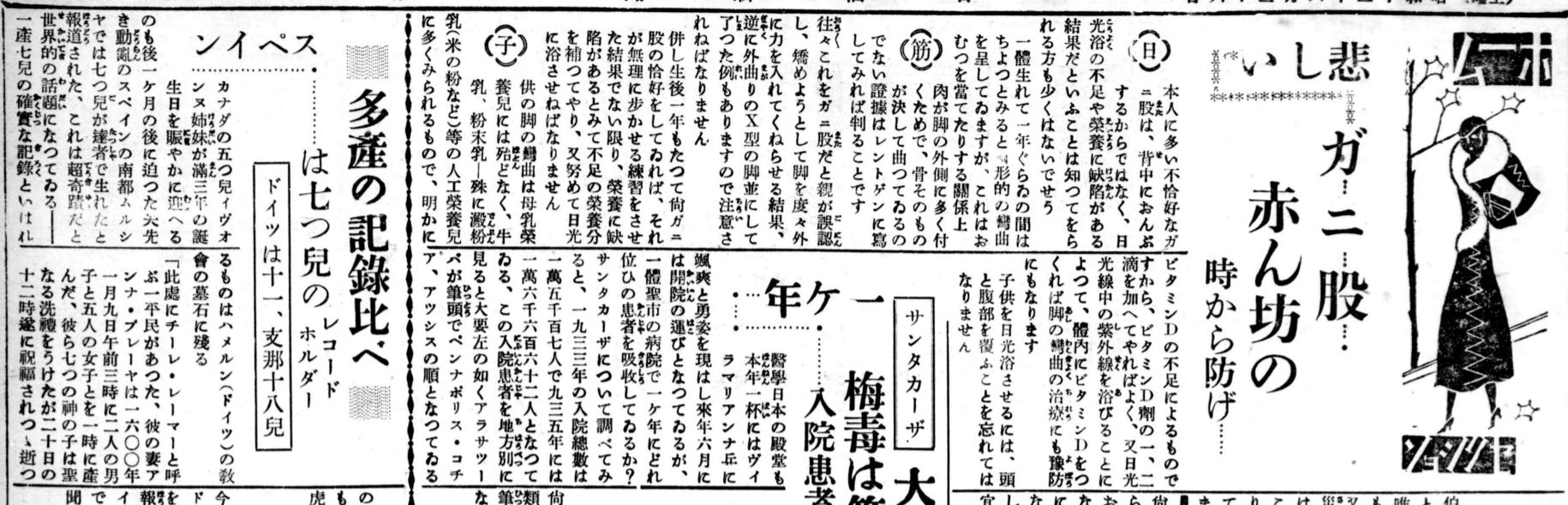
「御住所は？」

相棒の佐久間が、不快らしく

不意に駒れ／＼しい浪人の聲

が不意に駒れ／＼しい浪人の聲

が不意に



## 悲方ニ股

時から防げ

本人に多い不恰好なガニ股は、背中におんぶするからではなく、日光浴の不足や栄養に缺陷がある結果だといふことは知つておられる方が少くはないでせう。一體生れて一年ぐらゐの間はちよつとみると形的の矯正が決して曲がるのに外曲りのX型の脚並んでみれば判ることです。

(筋)

往々これをガニ股だと親が誤認しないでない證據はレントゲンに寫入された例もありますので注意さ

れねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

併し生後一年もたつて尙ガニ股の恰好をしてゐれば、それが無理に歩かせる練習をさせた結果でない限り、栄養に缺陷があるとみて、又努めて日光浴を補つてやり、又努めて日光浴させねばなりません。

## 共濟會便り

伯國移住者は主として家族移民として家長を中心と労働能力をもつてあるが、不幸にして家長

災厄に遭ひ悲惨な家庭のあるのは常に耳にする處です。

これについて昨年總領事館より懇意され醫療共濟を目的として聖市日本人共濟會が創立されました。これが聖市一部のみ

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル

九、病傷の場合は五千五百ミル

十、病傷の場合は六千五百ミル

十一、病傷の場合は七千五百ミル

十二、病傷の場合は八千五百ミル

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル

九、病傷の場合は五千五百ミル

十、病傷の場合は六千五百ミル

十一、病傷の場合は七千五百ミル

十二、病傷の場合は八千五百ミル

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル

九、病傷の場合は五千五百ミル

十、病傷の場合は六千五百ミル

十一、病傷の場合は七千五百ミル

十二、病傷の場合は八千五百ミル

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル

九、病傷の場合は五千五百ミル

十、病傷の場合は六千五百ミル

十一、病傷の場合は七千五百ミル

十二、病傷の場合は八千五百ミル

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル

九、病傷の場合は五千五百ミル

十、病傷の場合は六千五百ミル

十一、病傷の場合は七千五百ミル

十二、病傷の場合は八千五百ミル

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル

九、病傷の場合は五千五百ミル

十、病傷の場合は六千五百ミル

十一、病傷の場合は七千五百ミル

十二、病傷の場合は八千五百ミル

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル

九、病傷の場合は五千五百ミル

十、病傷の場合は六千五百ミル

十一、病傷の場合は七千五百ミル

十二、病傷の場合は八千五百ミル

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル

九、病傷の場合は五千五百ミル

十、病傷の場合は六千五百ミル

十一、病傷の場合は七千五百ミル

十二、病傷の場合は八千五百ミル

一、會費一人獨身者一ヶ月

二、ミルレース二人以上四人

三、五人以上の家族同五ミルレ

ス

一、病傷の場合は二百ミル

二、病傷の場合は百ミルの葬祭費

三、病傷の場合は三百ミル

四、病傷の場合は五百ミル

五、病傷の場合は一千五百ミル

六、病傷の場合は二千五百ミル

七、病傷の場合は三千五百ミル

八、病傷の場合は四千五百ミル



### 寶石商 カーザ・カストロ

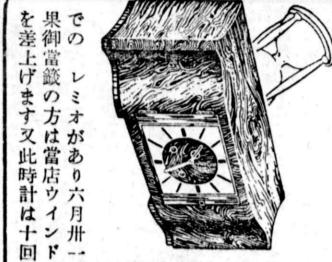
總領事館、ブラジル拓殖組合、海外  
興業會社、各地小學校并に運動團體  
より御買求めの榮を賜る。

Rua Consolação, 395 - S. Paulo  
市コンソラソン三九五

### 募 集

菓子製造に経験ある者但しせんべ  
い型を使い得る人を求む

### カーザ・モトム



一處家を出れば皆様は不時の事故に至るが、細心の注意を怠つてはなりません。如何なる狭い道を横切るにも不注意であつてはならない。不意に車が飛び出して來ないともかぎらない、皆様は運転手を信用して居るが、通過を防ぐ様な人々を避けて常に運転する事は出来ない。自分の寝室を歩く様な結果は車に轢かれるか、少くともどうぞ避けねらる。これは單に二、三回の注射で十分の効果があります。

**CASA MASETTI**

Rua do Seminário, 131-135  
(ant.Lad.Sta.Ephigenia, 1-3) S.Paulo

上  
れ、  
注  
意  
進  
め

時計

は動いて居  
つても正確に  
置く事も立ちませ  
ぬ印の時計を正  
確に測定する事  
も立ちません。  
買ひの時は、此の  
時計を正確に測  
定する事も立ちま  
せん。それはお渡  
しの品の時計を正  
確に測定する事も  
立ちません。それが  
何の役にも立た  
ずです。

横断出来る様心しておく必要がある。もしオフスアーバー  
の缺乏は不眠の結果となる事は出來ない。自分の寝室を歩く  
様な結果は車に轢かれるか、少くともどうぞ避けねらる。これは單に二、三回の注射で十分の効果があります。

### 宮城製藥所

郵局

ミヤ  
熱病  
胃腸藥

【譯約社文募集中】  
取扱代理店各處にあり  
アサツーベー譯テ線

### 歯科機械

Masetti  
Rua do Seminário, 131-135  
Phones 4-2708 e 4-1017

完全なる組織、優秀なる技術者により  
製作されたる機械一つとして無駄の無い  
機械御取り換へも致します。是井御  
用命を。歯科醫書發行ボレチン・オド  
ントロジコ・パウリスタ

### 圖書目錄

性別	年齢	学年	種類	題名	著者	出版社	価格
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
男	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会	新編農業大辭典編集委員会	2,000
女	14歳	中等	新編	西東新編農業大辭典	新編農業大辭典編集委員会		

# 大球野勝優校學小会主催人邦伯全



大旗何れに微笑む？

爽陽光のもと晴れの入場式

午後一時十五分、見渡す限り廣々とした緑の球場——大会各委員がホーリム・ブレート前に整列。崎節夫氏が來賓としての祝辭をするや拍手の中をまづ開會式の先頭を承つて純白のユニフォームも潔々しくバストス、續いて大正、コチヤ、ジャグワレーと堂々入場、球場を一巡して中決意を表示する、かくして再び堅後に整列し、各主將の手で高鳴るバンドの奏樂裡に晴れの観賀席中央に大會旗及び日伯両國旗が掲揚され、三浦本社々長

待望んだ空は、張りさけるような蒼さである、全伯ファンの熱眸を浴びつゝ本社主催第一回全伯日本人小學校優勝野球大會は廿四日華やかなその第一幕を檜舞台の聖市ビネイス球場に開いた、突如サウデ、マリリヤ二校の不参加を見たが集まるものはなほ四珠玉子一ム、「勝者に榮あれ」と無音の激励を告げる大優勝旗は果していづれの球團に微笑みかけるであらうか？

は主催者を代表して開會の挨拶をする、續いて菱川副領事、矢

員がホーリム・ブレート前に整列。崎節夫氏が來賓としての祝辭をするや拍手の中をまづ開會式の先頭を承つて純白のユニフォームも潔々しくバストス、續いて大正、コチヤ、ジャグワレーと堂々入場、球場を一巡して中決意を表示する、かくして再び堅後に整列し、各主將の手で高鳴るバンドの奏樂裡に晴れの観賀席中央に大會旗及び日伯両國旗が掲揚され、三浦本社々長

開會式を終つた

と宣誓を行ひ全選手のみなぎる

# NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII

S. Paulo - Sabbado 26 de Junho de 1937

Num. 1.162

## Notícias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornais)

### NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO  
SACK MIURA  
DIRECTOR  
Masaki Uchida  
GERENTE  
Alfredo Takewaki

Redacção - Administração e Oficinas  
Rua Maestro Cardim, 160  
Telephones: 7-3325 e 7-3326

Caixa Postal, 375  
Endereço Telegráfico: "Nippak"  
SUBCUCIAL:  
Rua Conde do Pinhal, 164  
Telephone 2-3926

SÃO PAULO - Brazil  
ASSIGNATURAS  
PARA O BRASIL  
Por anno ..... 80000  
Por semestre ..... 160000  
Número avulso ..... 8000  
PARA O EXTERIOR  
Por anno ..... 80000

ANNUNCIOS  
Temos à disposição dos interessados  
uma tabela composta de preços para  
anuncios nessa folha

### A política continental do Império

O chefe do governo conferenciou, a respeito, com o ministro da Guerra

Tokio, 19 — O sr. Konoye, primeiro ministro, vinha se preocupando seriamente com a situação da China, da Manchúria e da China do Norte, em relação aos Soviets.

Hoje, o presidente do Conselho de Ministros chamou o general Sugiyama, ministro da Guerra, ao palácio do governo, onde ouviu do titular da pasta da Guerra, uma exposição minuciosa da situação actual do Manchukuo. Nessa conferência que durou mais de uma hora, os dois ministros trocaram idéas sobre os problemas relativos aos países vizinhos.

O sr. Konoye partiu na tarde de hoje para Hakone, afim de passar o «week-end» nessa agradável localidade. Entretanto, o primeiro ministro, chamará amanhã o vice-ministro da Guerra, com quem conferenciará ainda sobre a política continental do Império.

### No palacio Imperial o primeiro ministro e o ministro do Exterior

Tokio, 18 — A's 14 horas de hoje, o príncipe Konoye e o sr. Hirota, respectivamente primeiro ministro e ministro das Relações Exteriores, foram recebidos por S. M. o Imperador, a quem fizeram relatos minuciosos sobre a situação interna do paiz e os problemas internacionaes.

### O problema do auto-abastecimento das matérias primas

Será ventilado por três Universidades Imperiais

Tokio, Maio — A verba anual de 450.000 yens (2.250 contos de reis) votada a partir do exercicio em curso, está sendo empregada para a construção de um laboratorio químico anexo a Universidade Imperial de Tokio, que vai promover os necessários estudos sobre o magnifico problema nacional — o auto abastecimento das matérias primas, que tem sido motivo de «deficit» no nosso balanço comercial. Igual iniciativa será tomada pela congenere de Kioto, que está adiantando os seus estudos sobre os combustíveis e as celuloses. A Universidade Imperial de Tohoku não creou, também, exceção, instituindo o curso de chimica-industrial, que ventilará o problema de auto-abastecimento das matérias primas.

### Normalizado o serviço de amortisação dos empresários especiais concedida aos Bancos, em 1928

Tokio, Maio — Em 1928, o governo concedeu, por intermedio do Banco do Nippon, empréstimos especiais no total de 687.000.000 yens (3.435.000 contos de reis), que foram aproveitados por 88 bancos. Desse banco, somente 48 estão devendo aos cofres públicos, no valor de 429.000.000 yens, tendo sido amortizados 258.000.000 yens, podendo dizer-se que está normal o serviço de amortização, se bem que algumas estabilizações bancárias luctam com grandes dificuldades para polo em dia.

No Japão, os alunos das escolas primarias realizam periodicamente, sob a chefia dos professores, os «Shugaku riokō», ou seja viagens de estudos, às localidades mais ou menos distantes das suas escolas. Visitaют lugares históricos, zonas industriais, templos antigos, castelos, montanhas, praias, cidades, etc., com o fim de conhecer «in loco» e «de visu» a geographia da sua terra. Concomitantemente aproveitam essas viagens para descançar o espirito, fatigado dos estudos diurnos, a que são submettidas as crianças no Império Nipponico, onde o ensino primario é obrigatorio para todos, sem exceção. É um optimo meio de aproveitar as ferias: as crianças nipponicas, acostumadas a esses passeios instructivos esperam com entusiasmo os «shugaku riokō». Nessas viagens, os diretores e professores são guias dedicados, assumindo a responsabilidade de pais, encarregando-se não somente de instruir os escolares, mas tambem de zelar pelos seus procedimentos e saude dos mesmos durante a viagem. Ha um verdadeiro amor paternal por parte dos mestres em relação aos seus alunos, e estes, por sua vez, tem confiança absoluta e o maior respeito pelos seus educadores.

As viagens que os alunos das escolas nipponicas do Brasil estão realizando neste periodo de ferias, é mera imitação das realizadas pelos seus colegas do Japão. E, porém, uma imitação louvável, acreditamos, porque é um meio de ensino pratico de conhecimentos utiles ás pequenas criaturas, ávidas de curiosidades. Felizmente essas viagens dos escolares das colônias nipponicas, vêm aumentando de anno para anno, de maneira auspiciosa tanto para as crianças como para a evolução cultural da geração dos brasileiros descendentes de japonezes. E é com imensa satisfação que registramos este facto e mais a perfeita comprehensão das autoridades de ensino deste paiz que não poupan esforços em auxiliar emprehendimentos dessa natureza.

## O aumento dos capitais industriais continua

Tokio, Maio — Durante o mez de abril p. findo, foram constituidas 64 empresas, com o capital de 93.800.000 yens (469.000 contos de reis) e 30 empresas aumentaram os seus capitais, no total de 211.094.000 yens (1.055.470 contos de reis). 2 empresas emitiram debentures no valor total de 2.500.000 yens (12.500 contos de reis). O quadro que segue mostrara o movimento dos capitais industriais: (em mil yens, representando a redução os algarismos dispostos entre parentesis)

	Novos	Augmentos	Debentures
Bancos	—	—	—
«Trusts»	—	—	—
Emprestimos e outros creditos	—	—	—
Armazens	200	—	—
Seguros	—	—	—
Transportes	—	14.600	—
Minas	27.600	170	—
Energias electricas e gaz	1.250	15.000	—
Industrias	55'000	180.405	—
manufactureiras	500	—	—
Productos maritimos	—	—	—
Agricultura e floresta	—	—	—
Comercio	3.070	350	—
Diversas	6.300	—	—
Total	93.800	211.094	—
Para mais ou menos em relação ao mez anterior	(292.424)	105.749	(71.185)
Idem idem igual periodo anterior	34.430	(54.365)	(7.400)

### A fundação da Academia Imperial de Artes

Foi designado o sr. Shimizu para o seu primeiro presidente

Tokio, 18 — O projecto de criação da Academia Imperial de Artes, que estava sendo cuidadosamente elaborado pelo ministerio da Educação, foi apresentado á sessão de hoje do Conselho de Ministras.

O referido projecto consiste no seguinte:

1º — A Academia Imperial de Artes será um orgão subordinado ao ministro da Educação e terá como função estudar os problemas atinentes á evolução das artes. A Academia poderá apresentar projectos relativos ás artes ao ministro da Educação.

2º — A Academia Imperial de Artes, será constituida de 80 membros, tendo um presidente.

3º — O presidente e os membros da Academia Imperial de Artes serão escolhidos pelo ministro da Educação, entre as pessoas que se distinguem pelos seus conhecimentos artísticos. A nomeação porém, será feita pelo Conselho de Ministros (Abreviamos os paragraphos subsequentes).

Tokio, 18 — O sr. Shimizu, director da Academia de Bellas Artes, foi nomeado

presidente da Academia Imperial de Artes, que acaba de ser criado pelo governo. Entre os litteratos foram escolhidos para membros da Nova Academia, os seguintes srs.: Rohan Keda, Kan Kuchi, Toson Shimazaki, Sameatsu Mushakoji, Kyoka Izumi, Shusei Tokugawa e Kido Okamoto.

### 2 membros femininos

Tokio, 18 — A Academia Imperial de Artes contará em seu seio dois membros femininos. São as eleitas, as senhoras Nebuke Koda e Itoye Tachibana. A primeira, cognominada «Mae da Musica», dedicou-se durante cinquenta annos ao ensino da musica e a segunda foi uma precursora, em nosso paiz, da musica occidental. Leccionou cerca de quarenta annos no Conservatorio Musical de Tokio e muito contribuiu para o desenvolvimento da arte de Beethoven, no Imperio.

日本人の皆様  
右要の「病者の友」一冊を座  
御医者様が御出になる迄必  
マレイタ、黄疸、花柳病、トラ  
日本文で書いてあります、御一報が  
次第無料配達致します

R. Benjamin Constant  
Dr. Raul Leite & Cia.  
Rua Frei Gaspar,  
S. Paulo  
Santos

2

不快な脱毛や若秃を防いでいつも朗かで居  
らるにはネモの  
そしてヒゲそり後の荒止めに  
スアビザンテ 一瓶 六ミル  
サングボー (洗髮石鹼水)  
ブリ・アンチーナ・リキッド  
帽子を取るのが恥かしい.....  
てな事がない様日頃の



悲  
哀  
を  
感じません?



で店薬は又店商人邦地各

一滴、二滴、三滴  
素敵  
不快解消です

ネモ化粧品日本人總代理店  
日伯社營業部